



第9回医療の質・安全 学会学術集会 & International Forum on Quality and Safety in Healthcare, Japan 2014

日 時：11月22日(土)～24日(月・祝)

会場：幕張メッセ国際会議場(千葉市美浜区)

テーマ：患者本位の質・安全を追求する21世紀医療システムの構築に向けて

プログラム：「第9回医療の質・安全学会学術集会」

11月22日(午前・午後)

大会長講演(高久史磨同学会理事長)／特別講演／組織委員会主催シンポジウム／シンポジウム／ワークショップ／教育セミナー／一般演題

11月23日(午前)

招 聘 講 演(Don Goldmann, Institute for Healthcare Improvement, USA)／シンポジウム／ワークショップ／教育セミナー／一般演題

「医療安全全国フォーラム」

11月23日(午後1時～)

キーノートレクチャー(Don Goldmann)

「国際フォーラム = International Forum on Quality and Safety in Healthcare, Japan 2014」(午後3時半～)

キーノートレクチャー／シンポジウム

11月24日(午前・午後)

ポスター発表／キーノートレクチャー(Keder Mate, Institute for Healthcare Improvement, USA)／ワークショップ

参加費：

【事前受付～10月30日(木)】

〈学術集会のみ〉会員1万円、非会

員1万2000円

〈国際フォーラムのみ〉会員1万5000円、非会員1万5000円

〈学術集会+国際フォーラム〉会員・非会員とも2万2000円

【当日受付】

〈学術集会のみ〉会員1万2000円、非会員1万4000円、大学院生5000円、学生2000円

〈国際フォーラムのみ〉会員2万円、非会員2万円、大学院生5000円、学生2000円

〈学術集会+国際フォーラム〉会員・非会員とも2万5000円、大学院生7000円、学生4000円

※会員は賛助会員を含む。学生・大学院生は要学生証提示。

※抄録集3000円／1冊(会員には事前郵送)

問い合わせ：運営準備室

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル18階 日本コンベンションサービス(株)内

TEL. 03-3508-1214

FAX. 03-3508-1302

E-mail: jsqsh9@convention.co.jp

<http://www2.convention.co.jp/>

jsqsh9/

TBL ワークショップ 「TBLを導入するスキルをつける！」

日時：2015年2月14日(土)・15日(日)

会場：聖路加国際大学(東京都中央区)

プログラム：Mini-TBL ワークショップーTBLを体験する／周産期科目におけるTBL／多肢選択問題作成演習Q & A／ファシリテーションのコツ事例にもとづいて／TBLの実例(聖路加国際大学の実践例、看護実践をスムーズにするためのTBL／九州大学の実践例、5・6年生合同の屋根瓦方式、歯科実習の中のTBL／高知大学の実践例、Project basedの応用課題の実践)／コンサルテーション

講師：三木洋一郎(九州大学大学

院歯学研究院歯学医学教育学教授)、五十嵐ゆかり(聖路加国際大学看護学部ウィメンズヘルス・助産学准教授)・飯田真理子(同助教)・新福洋子(同助教)

定員：20名

申し込み：URLより。

<http://urx.nu/bPE6>

申込締切：12月26日(金)

参加費：1万8000円(教材費、昼食費含む)

問い合わせ：ジェイミンツ

E-mail: j-mints@slcn.ac.jp

日本訪問看護財団喀痰 吸引・経管栄養セミ ナー実地指導者の養成

日 時：12月13日(土)10:00～16:30

会場：ベルサール新宿グランドタワー コンファレンスセンター5F(東京都新宿区)

ねらい：喀痰吸引と経管栄養の実地研修の指導ができる／喀痰吸引等医療的ケアが必要な利用者のケアを介護職員と協働し、ケアの質と安全が確保できる

プログラム：介護職員等による喀痰吸引等に関する研修制度と安全管理／医師・看護師・介護職員との役割分担／喀痰吸引・経管栄養の実地研修(含演習)／実地研修指導者の役割

講師：佐藤美穂子(財団常務理事)・高橋洋子(財団立おもて参道訪問看護ステーション所長、訪問看護認定看護師)

受講料：会員7000円、非会員1万7000円

対象：医療的ケアを行う介護職員との連携及び指導に携わる訪問看護師等医療従事者

申し込み・問い合わせ：日本訪問看護財団

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2 日本看護協会ビル5F

TEL. 03-5778-7005(研修担当)

FAX. 03-5778-7009

<http://www.jvnf.or.jp/>